

げん ご ちょう かく し  
言語聴覚士と

# リハビリ始めてみませんか？

食べられるようになりたい、話せるようになりたい。  
私たちはそんな患者さまの希望に寄り添いサポートします。

## 言語聴覚士とは？

言葉によるコミュニケーションに問題がある方に専門的サービスを提供し、自分らしい生活を構築できるよう支援します。また、せつしょく えんげ摂食・嚥下の問題にも専門的に対応します。



食べる

聞く

話す

読む

書く



山形ロイヤル病院には **8** 名の  
言語聴覚士が在籍しております。

※令和5年1月1日時点



IMS<イムス>グループ 医療法人財団 明理会

## 山形ロイヤル病院

〒999-3712 山形県東根市大森二丁目3番6号

TEL 0237-43-8080

FAX 0237-43-8227

療養病棟 322 床

内科

リハビリテーション科



● 訪問看護ステーション  
● 居宅介護支援事務所

● 訪問リハビリテーション  
● 通所リハビリテーション

# リハビリ どんな人が言語療法を受けられるの？

言語療法の対象となる障害とは？

01

せつしょくえんげしょうがい  
**摂食嚥下障害**  
ごえんせいはいえん  
**誤嚥性肺炎**

「よく熱がでる」  
「食べ物や水でムセる」  
「窒息したことがある」  
「肺炎を繰り返す」  
「口から全く食べていない」  
「痰がよくからむ」

02

こうおんしょうがい  
**構音障害**

「声が出づらい」  
「呂律が回らない」  
「口や舌が動きづらい」  
「早口すぎる」  
「話すのが遅すぎる」  
「言葉がゆがむ」

03

しつごしょう  
**失語症**

「言葉が出てこない」  
「相手の言葉が理解できない」  
「言いたい事が伝えられない」  
「口数が極端に少なくなった」

04

にんちしょう  
**認知症**  
ちようかくしょうがい  
**聴覚障害**

「聞こえづらい」  
「物忘れが増えた」  
「変な行動が多い」

対象となる障害はこのような病気で起こる可能性があります

**脳卒中** 脳梗塞、脳出血、頭部外傷 など  
**神経難病** パーキンソン病、脊髄小脳変性症、筋萎縮性側索硬化症、多発性硬化症 など  
**認知症** アルツハイマー病、レビー小体型認知症、脳萎縮 など

## 個人にあったスタイルでのリハビリを提供します

入院・通所・訪問・外来と多岐にわたってリハビリができる体制を整えております



入院リハビリでは患者さまの「食べたい」「話したい」を支援しています。楽しみ程度の経口摂取の獲得など、患者さまのQOLの向上への取り組みにも、力をいれています。

**入院**

通所リハビリでは「食べ続けたい」「おしゃべりしたい」という希望を叶える支援を行っています。個別言語リハビリ、集団言語リハビリ、嚥下リハビリなど、利用者さまにあったプログラムを実施しています。

**通所**



外来リハビリでは、退院後もリハビリを必要とされる方を対象に行います。患者さまの目標を明確にし、短期間で集中して問題解決に取り組んでいます。

**外来**

**訪問**

訪問リハビリではご自宅に出向いて言語リハビリ・嚥下リハビリを実施しています。「話すこと」や「食べること」に関する家族支援やサポートも行っています。

